

## 敦賀港長期構想第2回検討会における意見

分野	意見
全般	・ゾーニングや機能配置が、近隣港湾等との競合、連携にもたらすプラスの影響をイメージ出来る内容の追記があるといい。
全般	・ロードマップに重要度、緊急度を足したらどうか。記載の政策が出来なかった場合の敦賀港への影響についても記載してはどうか。
物流 (ヤード)	・駐車場不足に立体駐車場という考えもあり、port2030にあるIT化等々との親和性も高い。
物流 (ポートセールス)	・貨物を生み出す活動も1つ加えて頂きたい。
物流 (物流拠点)	・企業のニーズが変化している。規制がない用地が欲しい。
物流 (バルク)	・バルク貨物の新しいニーズへの対応を追記して頂きたい。新しいニーズを取り込んでいく視点が大切。
物流 (トラックステーション)	・港湾の環境整備として、臨海道路周辺にゴミ捨て場、トイレ、自販機等を備えたトラックステーションみたいなものを設置したはどうか。
物流 (静穏度)	・ゾーニングで貨物の整理は出来たが、鞠山南の静穏度の確保が大前提となる。
物流 (静穏度)	・静穏度の確保をお願いしたい。 ・自動係留装置と静穏度向上は別ものだと思われる。
物流 (岸壁、静穏度)	・鞠山北の2バース化、静穏度対策をお願いしたい。 ・静穏度対策に当たっては、潮流に影響がなく、バースの水深に影響が出ないことが大事である。
観光 (歴史)	・長谷川等伯等の文化面からも、敦賀港を見てみたい。
観光 (まちづくり)	・ゾーニングができたのは良い。松原～金ヶ崎がつながった。倉庫群は魅力的で、これから再配置を進め、点として整備した集客場所を歩行空間でつなげていけばいい。
観光 (まちづくり)	・港に親しむ取り組みとして、教育での活用も考えられる。
観光 (まちづくり)	・物ばかりではなく人の流れも、旧JR敦賀港線を活用できないか、金ヶ崎周辺の集客に伴う駅からの2次交通というのが課題となっている。
観光 (小型艇)	・井の口の小型船舶のバースにおける花城橋の高さが低い、課題としてほしい。
観光 (クルーズ)	・クルーズ船誘致について、人道の港という強みを活かしていかなければならない。
観光 (クルーズ)	・クルーズによるインバウンドにはドラッグストアで爆買いする一般層と、敦賀の歴史に観光が期待できる富裕層があり、両方の対応をしっかりとしないといけない。 ・敦賀の歴史にお金を落としてもらうためにはどうしたら良いか、しっかりと対応していなくてはならない。
観光 (クルーズ)	・クルーズの誘致を積極的をお願いしたい。

## 敦賀港長期構想第2回検討会における意見

分野	意見
環境・観光	・港内の自然と水域環境について、評価・披露する場（海洋研究を主とした水族館等）が必要。
環境 (水産業振興)	・大型漁礁の整備などして漁師が減らないように、漁業者のことも考えてほしい。 ・陸上での養殖も検討しているので協力してほしい。 ・大型船が入ってくると、波が来る。
環境 (景観等)	・金ヶ崎城址・絹掛ノ崎の歴史・景観・自然を配慮してほしい。
環境 (エコ)	・バイオマス混焼、2024年スタートを目指している。 ・石炭火力発電所より発生する石炭灰のエコ利用の事案があれば相談させてほしい。
その他	・将来的に船舶の湾内待機場所、沖待場所の確保が必要になる。